



『劇場版 モノノ怪』  
『しかのこのこのここしたんたん』

- 本社所在地：東京都新宿区
- 事業概要：アニメーション作品（TV・映画・その他）に関する企画プロダクション
- 常時使用する従業員：107名（25年3月期）
- 現在の売上高：46億円（24年3月期）
- 法人番号：4011201017794
- Web：https://twinengine.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
山本 幸治

### 世界中の「とあるひとり」の人生を変える、最高のエンターテインメントを創り出す。

かつて国内の子供たちのために作られていた日本のアニメは、今や世界中で見られるようになりました。先達の努力と才能、数々の作品が切り開いてくれたことに感謝しています。一方、ゲーム業界における任天堂のような企業ははまだ存在せず、ハリウッド映画にも遠く及ばないのが実情です。ツインエンジンは創業10年あまりで40本以上の作品を世界に発信し、手描きアニメの力を活かしたワークフローのDX化や国内の古い下請け構造の改革、クリエイターの待遇改善等に取り組んできました。この先10年は、クリエイターの才能を育み集結させ、世界で通用するIPを確立し、世界中の子供から大人までに愛されるアニメのポテンシャルを最大化していきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ・ 2030年の売上高100億円達成に向け、IPポートフォリオを拡充し、自社IP・他社IPともに積極的な企画、開発に取り組む。
- ・ 社内にオリジナルIP開発の仕組みを構築し、アニメ化原作の量産体制を構築する。
- ・ 自社企画作品の中から大ヒットIPを創出する。

### 課題

- ・ 人気原作の映像化権の獲得
- ・ オリジナルIPの開発体制
- ・ ToC販路の開拓
- ・ アニメーション制作リソース確保
- ・ クリエイター育成環境、ワークフローの整備
- ・ プロデューサーの採用と育成

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・ 作品ラインナップの拡充
- ・ オリジナルIP開発体制の構築
- ・ コンテンツ展開力の強化
- ・ アニメーション制作体制の強化
- ・ グローバルマーケットに視野に良質なコンテンツに投資
- ・ IPの継続化

### 実施体制

- ・ アニメーションの企画・制作・宣伝・展開を自社グループでワンストップで行う
- ・ アニメ原作開発のためのマンガ編集部署を社内に設立
- ・ IP価値を最大化する専門部署の設立
- ・ 企画・スタジオ機能の最適化のため、事務所を集約
- ・ 商品開発とECサイトを内製化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

会社概要・取組

ツインエンジンはアニメーションビジネスに関わるすべての工程を自社で行えるワンストップのアニメーション企画会社です。「世界中の「とあるひとり」の人生を変える、最高のエンターテインメントを創り出す」ことをミッションとし、クリエイターやスタジオをものづくりの中心に据え、個性を発揮できる環境を整備し、世界に向けて発信しています。

- ◆ 物語や絵といったアニメの内容面 = クリエイティブの設計と、それを各所に接続するビジネススキームを構築しています。
- ◆ クリエイティブとビジネスの2つをエンジンを動力源として例えたことが会社名の由来です。
- ◆ 出版社マンガ原作や小説原作を映像化企画をし、作品プロデュース、制作、映像販売、ライセンスを行っています。
- ◆ 単独でアニメビジネスを行うノウハウや業界内コネクションがあることと、大手グローバルプラットフォームとパートナーシップを締結しており、コンテンツ発信体制に強力な基盤があることがビジネス面での強みです。



社名	株式会社ツインエンジン
代表者	代表取締役 山本幸治
創業	2014年10月1日
事業内容	アニメーションの企画開発・製作
従業員数	107名 (25年3月期)

## 会社概要・取組

創業以来、ものづくりの中心である制作スタジオを支えるという理念のもと経営を行い、10年間で制作スタジオ15社を抱えるグループとなり、業界でも制作リソースはトップクラスに成長しました。

今後も継続的にスタジオがクリエイティブを発揮できる環境を提供し、グループ一丸となって良質なコンテンツ制作に取り組みます。

- ◆ グループは企画・プロデュース会社のツインエンジンと、15のグループ制作スタジオで構成されています。
- ◆ グループ企業を円としてつなげることで、足りない部分の補完や各スタジオが作風にあったプロジェクトに触れる機会を多くなるようにしており、スタジオやクリエイターがよりクリエイティブを発揮し、円に集まる環境を構築、提供しています。
- ◆ ツインエンジンがビジネス、グループスタジオが映像制作を担い、グループ内でビジネスとクリエイティブを掛け合わせ、映像制作・発信に取り組んでいます。



## 実現目標に向けた取組実績

10年間で制作リソース、アニメーションビジネスのノウハウを蓄積し映像を生み出す基盤の構築が完了しました。今後はこの基盤を軸に大ヒットIPの創出を具体目標とします。重点施策として、オリジナルIPの開発に注力しています。自社で原作開発を行い、自社グループスタジオでの映像化、展開を行い大ヒットIPの創出を目指します。

### ツインエンジンのIP開発、展開戦略

- ◆ 近年の大ヒット作品はアニメ化をトリガー大ヒットIPに成長しており、大ヒットにはアニメ化は欠かせない要素であると認識
- ◆ メーカーとスタジオの両機能と潤沢な制作リソース基盤を軸に、アニメ化を前提とした原作開発を自社で実施する
- ◆ 開発した原作をマーケットテストを経て自社スタジオでハイクオリティ映像化、メディアミックスもかけ合わせ大ヒット創出を目指す

### 直近の取り組み事例：IP開発



- ◆ ツインエンジン内にオリジナル原作の開発専門部署、企画開発部を設立
- ◆ 原作、クリエイター発掘の取り組みとしてアニメセカ小説大賞、マンガオーディションを実施
- ◆ 「アニメ化」という期待感をフックにクリエイターを呼び込み
- ◆ 応募総数は初回で6000件以上

### 直近の取り組み事例：企画プロデュース

弊社プロデュース、製作「しかのこのこのここしたんたん」



- ◆ OPテーマ曲「シカ色デイズ」が社会現象に
- ◆ きっかけはYouTubeツインエンジンチャンネル内の宣伝施策であるOPテーマ曲1時間耐久動画（再生数4,000万※）※耐久+OP動画
- ◆ TikTok内では3,000万再生
- ◆ 「アニメ化」をフックにIPポテンシャルを最大化した成功体験といえる